



2013-2014 年
RI会長 ロン パートン
第 2640 地区ガバナー 久保治雄



海南東ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

第 1792 回例会

平成 26 年 6 月 16 日(月)

12:30～ 海南商工会議所 4F

1. 開会点鐘

2. ロータリーソング

「我らの生業」

3. 出席報告

会員総数 50 名 出席者数名 35 名

出席率 70 % 前回修正出席率 64 %

4. 会長スピーチ

会長 小椋 孝一 君

皆さんこんにちは。昨日 15 日(日)社会奉仕委員長の事業で、たんぽぽの会の皆さんと一緒に、浜の宮海水浴にてカヌー体験をして参りました。当日は梅雨に入っているにも関わらず、真夏のような日差しが照りこんで、かなり暑かったです。社会奉仕委員長の柳生さん、なた、委員の皆さん、会員の皆さん、ロータリーファミリーの皆さん、カヌー協会の皆さんご協力ありがとうございました。



また、本日は先日ロータリークラブ世界大会(シドニー)に行ってくださったメンバーから世界大会(シドニー)の報告をして頂きますので、よろしくお願いします。

ビジターの河内長野辻ガバナーエレクトようこそおいで下さりありがとうございます。

社会福祉法人一峰会、施設長、山添高道 今日出席ごくろうさまです。

第 2570 地区・埼玉県・狭山中央 RC のトレスカーサ「粋」オーナー、須田 利彦さんが「ワインの楽しみ方」を書いていましたので、ご紹介します。

ワインの楽しみ方は、まず「目で色を楽しむ」ことです。固定観念をなくし、単純にワインを見て、ワインの色の違いを楽しんでください。ワインは、グラスの中で表面張力が起きます。これはディスクと言い、アルコール度数や糖度などで色調に違いが出ます。次に、グラスを揺すらず香りを楽しんでください。この

匂いは第一アロマと言い、ブドウの果実の香りです。そして、空気に触れるように揺らしてください。すると香りがフワッと立って、ワインの香りになります。

空気に触れると、ワインの香りも豊かになり、時間がたつとどんどん変わってきます。グラスを傾けたときに、グラスのふちから滴が垂れますが、この垂れ具合も、すっきりしていると滴が落ちるのが速く、アルコール度数や糖度が上がっていると落ちるのが遅くなります。これは脚、粘着性のレッグスと言います。さらに、口に含んだときに最初に感じることをアタックといい、思ったことをどんどん表現すると、ワインの楽しみは広がります。

ワインには適温があり、シャンパーニュが 6～8℃、白ワインが 8～12℃、甘口は温度を上げると甘さを感じやすくなるため、冷やしめにするのですが、もし甘味のワインをすごく甘く感じたい場合は、もう少し温度を上げていいと思います。赤ワインの適温は常温で、ブルゴーニュのピノノワールでしたら、少し低めの温度でもいいですし、ボルドーの濃いめの赤でしたら、少し温度を上げた方が、味がいっそう複雑でわかつて思います。

ワインはもちろん飲みすぎると体に毒ですが、ポリフェノールは動脈硬化の予防に効果があり、抗酸化作用があります。また、ワインは体の中ではアルカリ性に働き、酸性に傾いた体には良いと思います。さらに、白ワインには殺菌作用があり、お刺身などにも合います。ワインの種類は、たくさんあり、わかりづらいかと思いますが、まず自分の好きなワインを見つけることが、一番の楽しみだと思います。自分の中で好きなワインを 1 本決めて軸を作り、そこからワインの味を広めていくとよいと思います。

例会終了後、臨時理事会をおこないますので、理事の皆さん残って下さい。

5. 幹事報告

幹事 大谷 徹 君

○例会臨時変更のお知らせ

6. 会員卓話

国際奉仕委員長 桑添 剛

○国際大会の参加報告

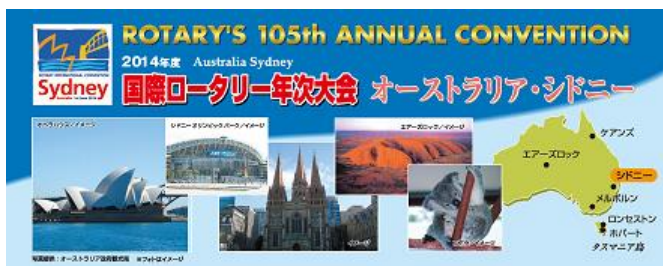
去る 5 月 28 日～6 月 3 日までの 1 週間、宇恵、上

中岡先輩と共に3名で参加してまいりました。去年7月に小椋年度の国際委員長を引き受けてから、台湾彰化東南 RC 訪問と国際大会出席は公約にしておりましたので、それを果たすべく参加してまいりました。残念だったのは、田村先生とご一緒できなかったことです。必ず行くからと楽しみにしていたのに悔やまれます。それから、もっと多くのメンバーと一緒に参加できればよかったなと思っております。



地区がいつまでもゴタゴタして、いつになったら雨降って地固まるのか？2640 地区は本当におかしくなってしまう。私も41歳から69歳の現在までお世話になっているロータリークラブです。もうそろそろいいだろうと引き際を考えている今日ですが、その前に、国際ロータリーはこんなはずではなかった。最後にもう一度本当の RC の姿を味わいたいと思い参加してまいりました。

公私共に非常に多忙な宇恵さん、上中さん、特に上中さんはまだ走行不自由なお身体であの広いオリン



ピック会場や、空港では距離の長いトランジットと、大変ご苦労をかけました。お二人の友情に感謝しています。

さて、大会で今回の二大は、日から7人の参界中か18,000



国際すが、シド会に本中〜800加、世人以上

の参加と言われています。大阪より少し少ないシドニーの町は、ホテル、レストラン等、ロータリアンでゴッタがえしている状態でした。私も何回か国際大会に参加していますが、今回は少々責任感があったのか今までと違った感動を受けました。FM の日本語同時通訳を聞きながら迫力のある R. I. 会長、シドニー市長、アボット首相のご挨拶を聞き、本会議場から早く出る予定が、3人で殆ど最後の方まで聞いていました。今回オーストラリア州政府から、ポリオ撲滅の寄附金1億 A. D. (日本円で約97億円)が R. I. に寄付されたそうです。その他、シドニー市は、ロータリアンに対し、電車、バス、交通機関のフリーパス、又、ホテルから

はシャトルバスが出ていて大変便利で不自由さは全く感じませんでした。

会場では(友愛の広場)、多くの国の人達、又、日本の他の地区の人達との交流があり、広い会場は大変な混雑でした。バナーも、私達3人で5本ずつ持って行きましたが、すぐに無くなりました。帰国後送ってき下されたロータリアンもいました。国際大会に参加しますと、色んな国の人達との交流の中で、なにか友情とか親しみやすさを感じ、そういった連帯感を通じてなんとも言えない気持ち、喜びを感じるの少し不思議なものです。

ゴルフ場、レストラン、オプションツアー、バスの中、色んな出会いがありました。大阪、奈良、京都、岐阜、愛媛、埼玉、神奈川、千葉、沖縄、その他色々なクラブの人達と交流がありました。それから、宮崎中央 RC の皆様とも出会い、田村先生のお悔みも頂きました。皆様によりしくお伝えくださいとの事でした。ゴールドコーストで後2日過ごして帰るとのことでした。

最後になりましたが、ロータリーは国際ロータリーでございます。入会間もない会員の方々やまだ参加経験の少ない人達、是非参加してあの雰囲気味わい経験してほしいと思います。そして、ロータリーを楽しんで下さい。次年度は、ブラジルサンパウロで遠くなりますが、次々年度は韓国ソウルです。是非とも多くの会員メンバーの皆様の参加を期待致します。

7. 閉会点鐘

次回例会

第1792回例会 平成26年6月16日(月)

12:30 海南商工会議所4F

会員卓話 シドニー国際大会の報告



ニコニコ・BOX



ロータリージャパン

6月はロータリー親睦活動月間です